

お子さまの病気やけがで救急医療を利用するか迷ったときは

## 小児救急ガイドブック

お子さまの急な病気やけがには「小児救急ガイドブック」をご利用ください。発熱やけがなど症状にあった対応をしていただき、すぐに受診が必要なのかを判断する目安にしてください。

船橋市  
小児救急ガイドブック  
～いざというときに、あてたいために～



★市内各保健センター ★船橋駅前総合窓口センター ★市内各子育て支援センター等 で配布しているほか、船橋市ホームページで「小児救急ガイドブック」と検索しても内容がごらんになれます。

## かかりつけ医を もちましょ！

お住まいの近くにある診療所の先生を、なんでも相談できるかかりつけのお医者さんにしましょ！

大きな病院は専門的な治療を受けるとき役に立ちますが、ひとりの患者さんの全体を把握しているわけではありません。

日ごろの健康管理や初期の治療など、できるだけ通常の診療時間内に“かかりつけ医”を受診しましょ。

## 救急医療はみんなに 支えられています。

みんなが安心してらせるのは、もしもの時に命を守ってくれる救急医療があるからです。たとえば、ひとりひとりが救急医療とは何かを知り、考えること。

たとえば、日頃からじぶんや家族の健康管理を行ってくれる「かかりつけ医」を持ち、気軽に何でも相談できる関係を築くことで大事にいたってしまう事態を予防すること。

救急医療は、そういったひとりひとりの力によって支えられています。

## あなたの勇気ある行動で助かる命があります ～ひとつでも多くの命を救うために私たちにできること～

身の回りで心停止を起こした人を見かけたら…  
まず、周囲の人に協力を求めましょ



あなたは胸骨圧迫をし、  
① 119番通報を  
お願いましょ  
② AEDを借りてくるよう  
お願いましょ



AEDを使用します。  
その後も音声ガイドに従い、  
救急車が来るまで  
胸骨圧迫を続けましょ

船橋市のコンビニエンスストア(協力得られた24時間営業の店舗)及び公共施設にはAEDが設置されています。

いざ、というときには、付近のコンビニエンスストア等でAEDを借りましょ！！

AEDの設置店舗はコチラ ⇒<http://www.city.funabashi.lg.jp/kurashi/shoubou/010/p026601.html>